

西山会通信

(平成16年第3号)

平成16年7月12日

西山会会員各位

西山会会長

太田恒久

拝啓

西山会の諸先生方におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

1. 市村隆行君(44期)の奥様から寄稿文を頂戴しましたのでその全文を送信致します。「西山会の皆様」と題する別紙A4のお手紙2枚がこれです。お子様が西山会員になれる日を楽しみにお待ちしております。ご協力ありがとうございました。

2. 次は今年の西山会総会・忘年会のお知らせ

今年は12月1日(水)午後6時30分からです。手帳にお書きいただき是非ご出席下さい。

敬具

西山会の皆様

お暑い日が続いておりますが、先生方にはお元気でお過ごしの御事とお喜び申し上げます。

この度は、故 夫 市村隆行の為に多額の基金を頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。大麥沢山の先生方に御寄付を頂いたと伺い、生前、夫が皆様方の温かい御交誼の中に入れていただいていたことが僥ばれまして、心から御礼申し上げます。

夫は、一昨年の秋頃から体調を崩しておりましたが、長年の夢でありました留学にあと少しで手が届くところでしたので、多少の無理をしてもと勉強に励んでおりました。

昨年5月に入院した際、丁度入学許可証が届き、喜んでいた姿が今も思い出されます。スキルス性の胃がんを宣告された後も、持ち前の前向きに努力する気持を最後まで失わず病に立ち向かっておりましたが、病の勢いが

強く、昨年9月17日に永眠いたしました。

まだまだ、落ち着かない日々ですが、今は、夫の前向きな気持を受け継いだ息子が、元気に育ち、できれば夫の夢をかなえてくれればと願っております。頂いた基金は、子供の為に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

末筆ではございますが、先生方の益々の御発展と御健康をお祈り申し上げます。

かしこ

平成十六年七月

市村 直子